

3月6日 令和7年度第2回岡山県議会地域公共政策セミナーを開催しました。

県議会では、県政や議会運営に関する具体的な政策課題の解決に向けた立案を行うため、地域公共政策に関する今日的な課題の研究に取り組んでいます。

今回は、新見市のご出身で、長年にわたり漢文学の研究、教育に携わり、現在は新聞への論語に関する連載や講演活動を行われている岡山大学の森熊男名誉教授を招き、『温故知新～「論語」の教え～』と題したセミナーを開催しました。

森名誉教授からは、「古典は豊かな内容を持っている。変化する時代に合わせて、生きるための知恵を古典からどのように引き出すかが大事。論語では、学ぶことの楽しさや、思いやりなどについて書かれている。次の世代を担う子供たちに対して、これらのことを教えていける環境づくりが重要。」といったことについてお話いただきました。

今後も当セミナーを開催することで、議員自身の政策立案能力を高め、議会の充実・強化に取り組んでまいります。

